

【開催レポート】第 71 回東京例会

「診療の幅を広げる実践知：オンライン診療と治験から学ぶ」を開催

2025 年 2 月 8 日(土)、東京国際フォーラムにて「ダイナミクス東京例会」を開催いたしました。ダイナミクス例会は、「Dynamics」の活用事例をはじめ、クリニック運営の実践知や医療 DX に関する最新動向などを共有する場として定期的に開催しております。第 71 回のテーマは「診療の幅を広げる実践知：オンライン診療と治験から学ぶ」です。本記事では、オンライン診療と治験に関するご講演内容の概要をご紹介します。

■「治験を通じた新たな医療の可能性と患者支援」



森 達郎 先生（もり脳神経外科クリニック／東京都）

医院経営の視点から見た治験実施のメリットとデメリットやデメリット、さらにその課題への具体的な対策についてご講演いただきました。



中村 優介 氏（株式会社ファルマ代表取締役）

ドラッグラグ・ロスの現状や、治験期間短縮の重要性についてお話しいただきました。治験の実施方法や、治験実施施設への治験患者の紹介方法など、医療機関ができる具体的な取り組みについてもご紹介いただきました。

■「オンライン診療の実際と可能性」



小林 大樹 先生（西小山クリニック／東京都）

オンライン診療の実施経験から見てきた、電話診療との違いやメリット・デメリットや、オンライン診療は対面診療の平均診察時間の違いについてお話しいただきました。診察時間が異なる 2 つのサービスを提供することが患者満足のジレンマの解消につながるという発見もご共有いただきました。

また、これからオンライン診療の実施を考えている先生にも、既に実施している先生にも役立つ、対面診療との組み合わせる方法や、Dynamics のカスタマイズによる効率化など、運用の工夫についてもお話しいただきました。

岸本 泰士郎 氏（慶応義塾大学 特任教授）

国内での精神科領域でのオンライン診療の評価につながった、オンライン診療の治療効果についての研究をはじめ、国内外でのオンライン診療の歩みや最近の動向をお話しいただきました。

その他の精神科領域の新しい動向として、画像表情と AI、自由会話と自然言語処理を使った診断方法、ADHD に対するゲーム、睡眠障害に対するアプリを使った治療方法についてご紹介いただきました。

当日のプログラム

1. 「ご挨拶」

森井 俊秀（株式会社ダイナミクス代表取締役）

2. 「診療に役立つ情報など」

鵜川 邦夫 先生（鵜川医院／神奈川県）

3. 「ダイナミクス開発部門よりこれから取り組みすること」

株式会社ダイナミクス 開発部

4. 「治験を通じた新たな医療の可能性と患者支援」

鵜川 邦夫 先生（座長）

森 達郎 先生（もり脳神経外科クリニック／東京都）

中村 優介 氏（株式会社ファルマ代表取締役）

5. 「オンライン診療の実際と可能性」

羽鳥 裕 先生（座長）（はとりクリニック／神奈川県）

小林 大樹 先生（西小山クリニック／東京都）

岸本 泰士郎 氏（慶応義塾大学 特任教授）

○出展企業 ブラザー販売株式会社(プリンター)